



海と日本 PROJECT むなかたSDGs教室

事業報告書 2



—海の問題や地域の課題を自ら発掘—

「むなかたSDGs探究」



現代社会は、変化が激しく予測が困難であるとされ、これからの中学生たちは、予測が難しい問題に向き合い、課題を解決していく力が必要といわれます。文部科学省は、問題解決能力を育む教育方針を掲げ、PBL（Project Based Learning=課題解決型学習）に重点を置くことを新学習指導要領で示しています。

宗像市の約60キロ沖には世界文化遺産・沖ノ島があります。ここ一体の海洋環境は、地域社会の生活と経済活動において重要な役割を果たしています。しかし、漁業資源の減少や海洋ごみの増加、観光と環境保全のバランスの必要性など、多くの課題に直面しています。「むなかたSDGs探究」は、次世代を担う中学生がこれらの課題を学び、具体的な解決策を模索することを目的とし、宗像の中学校でプログラムを実施しました。生徒たちは海の問題や地域課題について学び、どのような取り組みで自分たちの地域をよりよくしていくことができるのかを考え、実現を目指しました。



実施概要

- プログラム名 むなかたSDGs探究
- 期間 2024年9月～2025年3月（授業枠数計36コマ、その他販売会イベント2回、放課後のゼミ実施）
- 参画校 宗像市立中央中学校／河東中学校／自由ヶ丘中学校
- 協力 (株)ミエタ、(株)スチームシップ、(株)ベンナーズ、(株)MAGOME
- 参加者 中央中1年生152名、河東中2年生240名、自由ヶ丘中2年生136名、3年生144名、各校教職員
- 実施内容

実施準備	<ul style="list-style-type: none">・カリキュラム構築／授業枠調整・教材のカスタマイズ／ゲスト講師との調整
オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none">・プログラムの目的やゴールの説明・簡単な個人ワークやグループワーク
ゲスト講義	<ul style="list-style-type: none">・講師による講義とグループワーク（ディスカッション）・講師から全体へのフィードバック
グループワーク	<ul style="list-style-type: none">・グループワーク（プレゼンテーション作成）・プレゼンテーション練習
プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none">・グループ毎のプレゼンテーション・講師からのフィードバック、全体総評
発展ゼミ	<ul style="list-style-type: none">・社会実装に向け外部機関との生徒主体の取組みをサポート

実施準備

中央中学校

宗像市立中央中学校の1年生は、「環境」をテーマに総合的な学習の時間の中で、海の環境問題について学びながら、どのような取り組みで自分たちの住む地域をより良くしていくことができるのかを考えました。

<カリキュラム構築>

1. 単元 地域の環境を守る取り組み～私のふるさと宗像市の環境を守るために私たちにできること～
2. 単元目標 環境問題についての学習を活かし、宗像の環境のために自身ができるこことを実践し地域に還元する

<単元計画資料抜粋>

3. 単元計画…10 時間 ※文化祭での発表を含む

課題設定	学習内容	めあて・目標	手立て・活動	目指す生徒像	準備等
1 水俣病の原因について	水俣病での学習をより深めり、水俣病の原因について何がどうなったのかを考え、単元を通して通じた学習課題を設定する	・事前にアンケートを取り、水俣病の原因についてキーワードを挙げておく ・キーワードとともに、水俣病の原因についてダイヤモンドランキングをつくる ・自分たちの生活の背景に生じている環境問題を考える	水俣で学習したことともとに、自らの生活が地域の環境に影響を与えていることが理解できる生徒	・キーワードについて、人々の豊かな生活があつたことにつながるものを見きっかけしておく。 ・ダイヤモンドランキングは用紙に貼り付ける形のものを用意しておく	
2 情報の収集・整理・分析	私たちの豊かな生活の背景で生じる環境問題を解決するために、どのようにができるのだろうか	私たちの豊かな生活の背景で生じる環境問題を解決するために、どのようにができるのだろうか			
3 地域の課題を見つける	宗像市の環境を守るために、自分たちにできることを考える	・外部講師を招き、宗像の環境の良いところを再認識する ・宗像で起きている環境問題について調べる(外部講師委嘱) ・自分たちにできることについて、意見を出し合う	地域の環境への愛着を抱ける生徒	・ゴミ問題につながる内容や ER に触れてもらう ・できることについて、意見を出す場を設ける。もしくは事後にアンケートをとる	
4 自分たちが取り組みを考えてみる	具体的な取り組みとその意義を考える	・あらかじめ用意されているリユース・リサイクルの取り組みの中から、選んでいい取り組みを選ぶ ・地域の環境のために活動することを念頭に、選ぶ基準をいくつか定め、座標軸を用いて班で適切だと思うものを見定する	既習内容を活かし、地域の環境のためにできることを考えられる生徒	・リユース・リサイクルの取り組み ○裏紙やカバーづくり ○包装紙やくらぶチ袋 ○コーヒー製農剤入り ○ハンドホールでつくるビニール袋ストッパー →それでお作りの方動画などを準備しておく ・選ぶ基準を考える際の立てを用意しておく ・座標軸はワードを活用する	
5 取り組みを実践する	リユース・リサイクルの取り組みを実践し、地域に還元する方法を理解する	・作成するものに応じて教室を分け、周囲に協力しながら作成する ・地域に還元する方法を提案する	地域に還元するためには活動ができる生徒	・作成時間は 40 分程度 ・作り方や取り組みの音景をまとめたポスターと一緒に市役所や学校に作成物を届けることを伝える ・プレゼンテーションを作成し、文化祭でクラス代表が発表することを伝える	
6 プレゼンター作成	学習した内容をポスターとプレゼンテーションにまとめる	・班の中で作成したものと一緒に使用するポスターを作る生徒と学習したことを活動をまとめる生徒とプレゼンテーションをつくる生徒に分かれ ・ポスターとプレゼンテーションの構成について、外部講師からアドバイスをもらう	全学習をふりかえり、相手に伝える情報を收拾整理し、適切な表現ができる生徒	・発表問題に詳しい大学生にプレゼンテーション、ポスター作成のアドバイスをしてもらう ・構成のアドバイス及び作成を 2 時間連続で行う	
7 表現	各班がクラスで発表し、文化祭での発表者を決める	投票分担を行い、相手に伝えたいことを適切に表現できる生徒	投票分担を行い、相手に伝えたいことを適切に表現できる生徒	・クラス代表プレゼンテーションを進むときの視点 ○水俣で学んだことがまとめられている。 ○宗像にある環境問題について説明し、自分たちが見つけた課題に触れているか ○自分たちが行った取り組みを分かりやすく説明しているか ○取り組みの成果と課題について触れているか	
8 文化祭での発表	プレゼンテーションを用いて発表する	・代表者は文化祭の場で発表する ・作成したプレゼンテーション資料、ポスターの写しを多目的に展示する(全て)	・発表者については発表原稿を作成する	最終的な生徒像	自分自身の生活が環境に与える影響を理解し、地域の環境を守りたいという意志のもと環境に配慮した考え方をもち、地域のために行動しようとする生徒

<教員との打合せ用資料抜粋>



今後の日程	
対象年齢: 1年生 対象校: 宗像市立中央中学校	オンライン開催
日程: 2024/8/12 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/8/19 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/8/26 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/9/2 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/9/9 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/9/16 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/9/23 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/9/30 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/10/7 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/10/14 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/10/21 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/10/28 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/11/4 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/11/11 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/11/18 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/11/25 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/12/2 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/12/9 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/12/16 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/12/23 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2024/12/30 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/6 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/13 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/20 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/27 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/2/3 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/2/10 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/2/17 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/2/24 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/3 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/10 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/17 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/24 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/31 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/4/7 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/4/14 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/4/21 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/4/28 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/5 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/12 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/19 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/26 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/2 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/9 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/16 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/23 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/30 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/7 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/14 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/21 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/28 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/4 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/11 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/18 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/25 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/1 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/8 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/15 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/22 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/29 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/6 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/13 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/20 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/27 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/11/3 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/11/10 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/11/17 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/11/24 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/12/1 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/12/8 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/12/15 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/12/22 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/12/29 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/5 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/12 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/19 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/26 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/2/2 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/2/9 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/2/16 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/2/23 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/2 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/9 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/16 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/23 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/30 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/4/6 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/4/13 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/4/20 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/4/27 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/4 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/11 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/18 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/25 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/1 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/8 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/15 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/22 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/29 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/6 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/13 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/20 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/27 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/3 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/10 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/17 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/24 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/31 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/7 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/14 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/21 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/28 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/5 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/12 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/19 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/26 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/11/2 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/11/9 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/11/16 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/11/23 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/11/30 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/12/7 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/12/14 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/12/21 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/12/28 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/4 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/11 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/18 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/25 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/1/32 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/2/8 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/2/15 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/2/22 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/2/29 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/6 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/13 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/20 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/3/27 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/4/3 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/4/10 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/4/17 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/4/24 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/1 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/8 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/15 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/22 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/5/29 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/5 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/12 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/19 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/6/26 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/3 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/10 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/17 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/24 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/7/31 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/7 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/14 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/21 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/8/28 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/4 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/11 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/18 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/9/25 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/2 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/9 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/16 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/23 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/10/30 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/11/6 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/11/13 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催
日程: 2025/11/20 (火) 13:00 - 14:00	オンライン開催

実施準備

河東中学校

宗像市立河東中学校の2年生は、「キャリア」をテーマに、地域の職場体験で学んだことを踏まえ、地域住民が「あったらいいな」と思うことを考えて、地域の魅力とともに自分たちなりの表現方法で発信することに挑戦しました。

＜カリキュラム構築＞

1. 単元 仕事の魅力、地域の課題を他者に発信し、自己を見つめる
2. 単元目標 実際に働いている人に話を聞いたり、職場で働いたりすることで、地域の良さや働く上で大切なことを発信する

＜单元計画資料抜粹＞

次	時	学習活動(数字)・内容(O)	手立て
第一次	8	1 駆く意義や自分の適性を学び、職場体験学習への見通しを持つ。 (1) 駆く上で大切なことについて講師の方々の話を聞く。 ○ 仕事内容 やりがい 苦労 マナーなど (2) 自分の適性を知り、自己PRを考える。 ○ 長所や得意なことなど、自己を知る (3) 職場体験を行なう事業所へ訪問して会話 学習課題 I 自分の適性を知り、順場体験学習での目標を作ろう。	※ 受けていない講座の内容を全体で共有するために、各クラスで事業所ごとにスライドを作成して発表を行う時間を設定する。
		 (4) 職場体験学習の目標を設定する。 【あての自己決定】 ○ 相手意識を持った目標の設定	※ 仕事内容などを確認した上で目標を設定するために、事業所に訪問する時間を設定する。
第二次	1 8	2 職場体験学習を行い、勤労観や職業観を学ぶ。【学び方の自己決定】 (1) 目標に対する評価を行い、次の日の目標を決定する。	※ 職場体験学習の目標を達成するためには、振り返りができるプリントを用意する。
		 学習課題 II 事業所の魅力をまとめ、自分の今後を見つめよう。	
第三次	1 1	3 職場体験学習で学習したことを発信する。 【伝え方の自己決定】 (1) 仕事内容や自分の今後について整理・分析を行う。 (2) 外部の方からスライド等のまとめ方を学ぶ。 (3) 事業所ごとに計画を立て、内容をまとめる。 ○ 原稿作成 スライド作成など (4) 発表を見合い、交流する。 ○ 発表内容の良さ 改善点など (5) 祭り会でプレゼンテーションを行う。 (本時) 35/37 ○ 職場体験学習の感想 地域にある事業所の良さなど (6) プrezentationの内容をまとめたものとともに事業所へ届ける。	※ 自分の考えを整理・分析できるように Jamboard等を使う。 ※ よりよいプレゼンテーションが出来るように、外部の方を招く。 ※ 聞き手を意識した発表にするために、別グループを評価し合う場を設定する。 ※ 聞き手に分かりやすいように、伝える手段をグループで選択できるように指導する。

【何がわかる・できるようになるか】

- 働くことの意義や職業、自らの適性について理解することができる。【知識及び技能】
- 職場での体験を通して、勤労精神や職業観について自ら考えてまとめ、他者に分かりやすく説明することができる。【思考力、判断力、表現力等】
- 働くことについて主体的・協働的に課題解決に取り組み、自らの将来や今後の生き方に生かしていくことをしている。【学びに向かう力、人間性等】

＜教員との打合せ用資料抜粋＞



実施準備

自由ヶ丘中学校

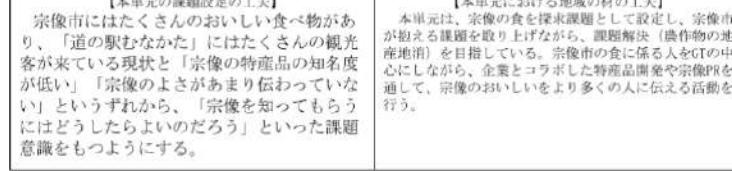
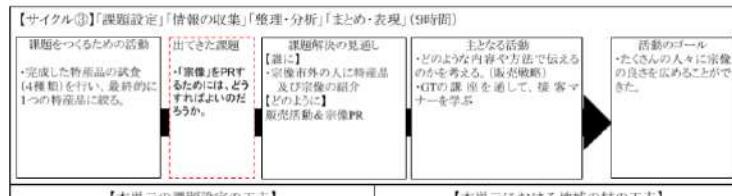
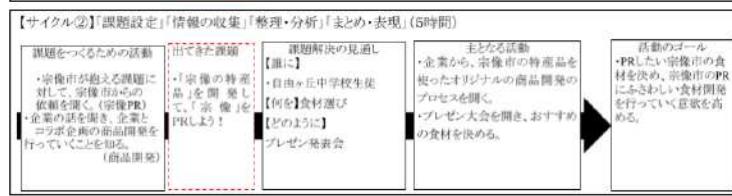
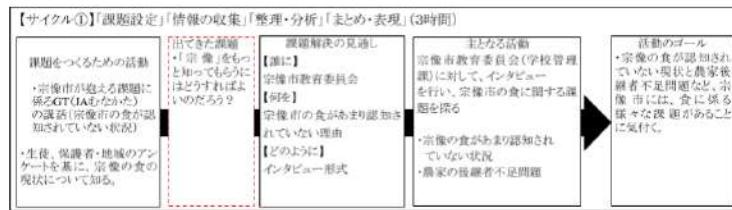
宗像市立自由ヶ丘中学校の3年生は、「食」をテーマに福岡市の洋菓子店「チョコレートショップ」と連携し、宗像市の食材を使った商品開発に取り組みました。そして、開発した商品の魅力は何か、どうしたら多くの人に届けられるかを考えました。

<カリキュラム構築>

1. 単元 むなかたの魅力再発見！～地元食材を使った特産品開発～

2. 単元目標 「地元食材を使った特産品開発＆宗像PRプロジェクト」を通して地域活性に資する取り組みを行う

<単元計画資料抜粋>



<教員との打合せ用資料抜粋>



日程 (案)

日	実施範囲の概定	中3 (140名程度)	場所	ファシリ
1	教員相談会	9/26(火) オフィス・直営店舗 14:00-15:15	学校実習	学校実習またはオンライン
2	講義・グループワーク PR企画発表会、プレゼン大会実施	10/2(水) 10:35-12:45	学校実習	
3	プレゼン発表 PR企画発表会、プレゼン大会実施	10/3(木) 10:35-12:45	オンライン 10/3(木)14:00-15:15 直営店舗	オンライン
4	セミナー PR企画発表会、プレゼン大会実施	10/25(金) 10:35-12:45	学校実習	学校実習またはオンライン
5	セミナー 最終発表会	10/30(水) 直営店舗会場	学校実習	
事後	リハビリ会議 チョコレート審査会	10/30(水) チョコレート審査会	学校実習	

商品PRの考え方

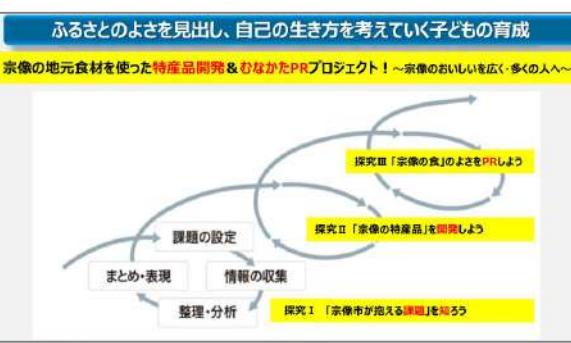
ターゲット	地域活性化
PR戦略	実施した商品の特徴を出す
マーケティング4P	商品 価格 配信・発送 プロモーション
目標	販売実績・出店 PR戦略をもとに、グループごとに割り当て実施
目標設定	目標達成率・出店 目標達成率・出店
目標達成	目標達成率・出店 目標達成率・出店
目標実現	目標達成率・出店 目標達成率・出店

次学年開始後商品開発をもとに、その魅力を発揮し、その魅力を伝わるよう商品開発を工夫していく流れです。

プログラムの流れ

以下の流れを想定していますが、黄色ハイライト部分が実施日の日となります。

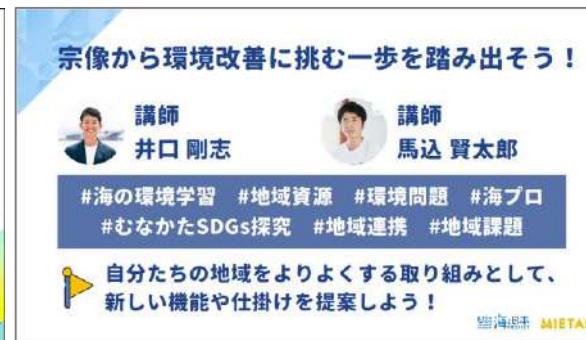
日	内容	実施日
9月1日 14:25-15:15	・開拓セミナーオリジン ・オフィス・直営店舗 ・直営店舗会場	9月1日 14:25-15:15 オフィス・直営店舗 14:00-15:15 直営店舗会場
9月2日 8:00-10:45	・セミナー ・グループワーク ・直営店舗会場	9月2日 8:00-10:45 直営店舗会場
9月3日 10:35-12:45	・セミナー ・プレゼン発表会 ・直営店舗会場	9月3日 10:35-12:45 直営店舗会場
9月4日 10:35-12:45	・セミナー ・プレゼン発表会 ・直営店舗会場	9月4日 10:35-12:45 直営店舗会場
9月5日 10:35-12:45	・セミナー ・最終発表会 ・直営店舗会場	9月5日 10:35-12:45 直営店舗会場



中央中学校1年生は9月6日、未利用魚を有効活用しているベンチャー企業「ベンナーズ」(福岡市)の井口剛志社長から、地域資源の活用について話を聞きました。井口さんが創業したベンナーズは、廃棄されてしまう魚を有効活用する事業を行っています。井口さんは「起業で一番大事なのは誰かの課題を解決すること」と話し、「学んだ知識が世界をより良くします。知的好奇心を持ち続けてほしい」と生徒たちを激励しました。



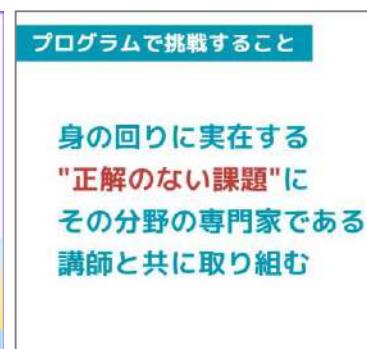
<オリエンテーション・講義資料抜粋>



河東中学校2年生は9月25日、日の里団地再生プロジェクトや鐘崎漁港の活性化に取り組む馬込賢太郎氏と“地域の宝探しカンパニー”「チームシップ」（長崎県波佐見町）の藤澤姫奈氏から、実際の事例など話を聞きながらグループワークに取り組みました。講師からは、地域の「宝」について、直接足を運び、徹底的に調べて情報を収集。魅力を深掘りすることで、発信の仕方が見えてくるとヒントをもらいました。



<オリエンテーション・講義資料抜粋>



ゲスト講義 自由ヶ丘中学校

9月26日 株式会社スチームシップ キャプテンCEO 藤山 雷太 氏

自由ヶ丘中学校3年生は9月26日、地域の魅力を全国に発信するサポート事業などを行う“地域の宝探しカンパニー”「スチームシップ」(長崎県波佐見町)の藤山雷太氏から、商品の宣伝表現や販売戦略の立て方についてヒントをもらいました。「仲間がいるから大きなプロジェクトが達成できる。皆さんも仲間と本気で向き合ってほしい」と鼓舞しました。



＜オリエンテーション・講義資料抜粋＞



地域の隠れた“タカラ”的探し方・届け方

The screenshot shows the MIETAN website's search interface. At the top, there's a search bar with placeholder text '検索する' (Search) and a magnifying glass icon. Below it, a large orange button says '検索' (Search). To the right, there's a 'ログイン' (Login) button. The main content area has a blue header '地域の隠れた"タカラ"の探し方・届け方' (How to find hidden treasures in your region and deliver them). Below this, there are two sections: '地域特産 対談版の主張' (Local specialty debate version's argument) and '株式会社 フォンダンディング まちをつなぐおもてなし会議室 第1回スタートアップ' (Fondant Corporation Machi otonauhi Conference Room, Round 1 Startup). There are also several images of scenic landscapes and products.

大目的

「探究」で 自分と社会とのつながりを楽しく考える

9月26日、地元の鐘崎漁港の活性化に取り組む馬込賢太郎講師が中央中学校に来校しました。馬込さんは鐘崎漁港や漁業に関する課題を紹介。漁業従事者が年々減少し、平均年齢も上がっていることをグラフで示しました。一方で、鐘崎漁港の活性化に向けた動きもあるといいます。生徒たちは、宗像市の地理的環境や特徴などを踏まえて、ほかにもどんな課題があるのか調べました。



<オリエンテーション・講義資料抜粋>

 宗像から環境改善に挑む
一步を踏み出そう！

Urasoe 海日本 MIETAN





どんな課題を取り上げる？

- ✓ 海のゴミ問題
- ✓ 海水の汚れ
- ✓ 里山の減少
- ✓ 気候変動による海面上昇
- など・・・課題はたくさん



シート①-2

共有されたURLリンクに飛んで今まで学んだ以外に宗像市にはどのような課題があるかを考えよう！

考える上でのヒント

- ・馬込さんのお話を思い出してみる
→農林業/漁業ではどんな課題があった？
- ・資料のp.24あたりを参考に“弱み”から課題を考えてみる
- ・p.26の課題まとめからヒントをもらう



10月2日、株式会社チームシップでディレクターサポートを務める斎藤桃香講師が自由ヶ丘中学校に来校しました。講師は地域産品などの魅力を届ける業務に従事しており、「まずは『誰に、どの魅力を、どのように伝えるか』を考えること」と説明しました。生徒たちは、開発した商品の特長を再確認しつつ、販売会では「宗像の特産品を使っていることを伝えたい」など、グループの中でさまざまな意見が飛び交いました。



<オリエンテーション・講義資料抜粋>

**自由ヶ丘中学校
2024/10/2**

海と日本 MIETAN

- MC/進行係**
一人ずつ意見を出すことを促す、議論の流れをコントロール等、活発な議論が行われるよう進行
- タイムキーパー/時間係**
議論全体の経過時間のアナウンスし議論の進み具合をグループ内で確認
- メモ魔/記録係**
発言内容をグループメンバーが見れる形で、メモをとる
- フォロワー**
グループワーク中に積極的に意見を出し、他の役割をフォロー
- ムードメーカー/雰囲気係**
グループメンバーが話しやすい空気感を作り、意見を出しやすくする

シート③-1

前回考えた中から自分たちが取り上げたい「商品の魅力」と「届けたい人」を決めよう！

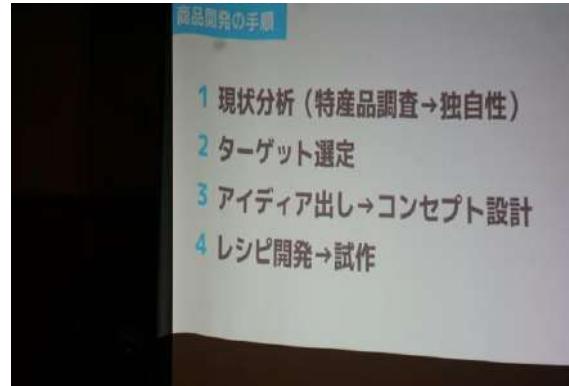
A 考えるポイント

- 自分たちのオリジナル／こだわりポイントは？
→藤山講師の話していた“他にはない点”を思い出そう！
- その人に届けるとどんないいことがある？

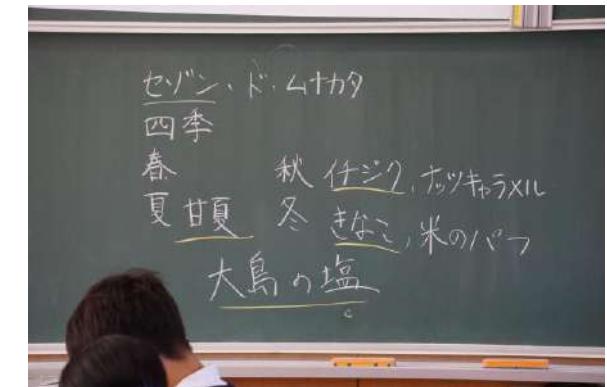
①呼び込み/②チラシ制作

呼び込み	<ul style="list-style-type: none"> どんな言葉で何を伝えるか - キャッチフレーズ - どのように足を止めてもらうか
チラシを手に取る	<ul style="list-style-type: none"> どのようにブースに促すか - どのような情報をチラシに入れるか - どんな場所でチラシを配るか

10月7日、地元の鐘崎漁港の活性化や団地の再生に取り組む馬込賢太郎講師が自由ヶ丘中学校に来校しました。自由ヶ丘中学校2年生は、地元食材を活用したメニュー開発に取り組んでいます。この日は馬込講師から、商品開発の手順やニーズの把握方法について話を聞きました。講師からは「地元特産品を調査し独自性を見出すこと」「アイデアを寄せ合ってコンセプトを設計すること」とヒントをもらいました。



10月25日、株式会社スチームシップでデザイナーを務める萩島菜月講師、藤澤姫奈講師が自由ヶ丘中学校に来校しました。講師は、ウェブサイトやカタログデザインを担当しており、販売会に向けたチラシや宣伝用ポップを作るコツを生徒たちに教えました。「誰に向けて、何のために、何を伝えたいかが起点。アイデアに困った時は起点に立ち返る」と話し、生徒たちが考えてきたことを基礎に進めることの重要性を伝えました。生徒たちは、議論を重ねてきた販売戦略をいかしつつ、チラシをデザインし、接客時の商品紹介の方法もマニュアルに落とし込みました。



<オリエンテーション・講義資料抜粋>

①呼び込み方法を考える



- ・誰に声をかけるか
→ターゲットは誰?
- ・どこで声をかけるか
→ターゲットがいそうな場所は?
- ・どんな言葉で足を止めてもらうか
→何が刺さる?
- ・足を止めてもらってから何を話すか
→どうしたらブースに行ってくれる?

MIETAN

②手に取るチラシを制作する



- ・誰に配るか
→ターゲットは誰?
- ・どこで配るか
→ターゲットがいそうな場所は?
- ・チラシに必要な情報はなにか
→何が書いてあると刺さる?
- ・ブースに足を運んでもらう仕掛け
→チラシを見てどうしたらブースに行こうと思えるか

MIETAN

③ブース内の企画を考える



- ・ブース内でどんな体験ができるか
→ターゲットは誰か?
その人は何ができるとブースに足を運んでくれるか
- ・その企画をする上で必要なものは何か
→ブース内にどんな場所が必要?
- ・どのようなブース設計にすると良いか
→何を一番目立たせるか

MIETAN

④商品紹介のPOPを制作する



- ・必要な情報は何か
→購入する上で必要なことは?
- ・伝えたい情報は何か
→届けたい魅力は何か
- ・どんな言葉で伝えるか
→キャッチコピーは?
- ・どのようにブース内に引き込むか
→目を引く方法は何か

MIETAN

10月31日、自由ヶ丘中学校3年生はJR博多駅構内コンコースでの販売会に向けたリハーサルを行いました。生徒たちが開発に携わったオリジナルチョコレート「Saison de Munakata（セゾン ド ムナカタ）」は、宗像の四季を表し、4種類それぞれに宗像の特産品が含まれ、すべてに「大島の塩」が使用されています。生徒たちが制作したチラシやポップ、販売マニュアルを使い、多くの人に宗像の魅力が届くように取り組みました。



＜作成したチラシ・購入御礼カード＞



10月、各参画中学校にてそれぞれプレゼンテーション資料作成のための講習を実施しました。株式会社ミエタの島川氏がファシリテーターを務め、課題の設定から、プレゼンテーション資料作成の手順、プレゼンテーション時のコツなどを伝授する授業を実施しました。

<講習用スライド抜粋>

①伝える 課題を知って行動するきっかけをつくる
例: ○○に掲示するポスター

②体験する 課題と関連した活動を体験してみる
例: 海での○○活動／○○の回収活動

③試してみる 自分たちのアイデアを試して検証してみる
例: ○○の調査や実験

提案を選ぶ基準

- 1 喜ぶ人がイメージできるか
→その提案をすると、誰に、どんないいことがある？
- 2 ほかの提案よりもこの提案がいい！という理由はあるか
→他の提案との違いやこの提案ならではの点は？
- 3 本来の目的=課題解決に近づくか
→そもそもどんな課題を解決したいのか？立ち返ってみる

グループワーク

提案を具体的に考えて、
プレゼンテーションに
入れる情報を整理しよう

A. 取り上げた課題
誰がどのくらい喜んでいたか、何で喜んでいた人の顔
持まるアート、海をきれいに保つことなど

B. 目的
活動テーマ(ビーチクリーニング)について、チャラチャラ、
海の様子(カラフルな貝殻など)

・海のごみ問題
1年間に●トンのごみ
キレイな海を保つには？

C. 具体的なイメージ
対象となる人、対象となる場所、実現する方法など
海をきれいに保つアート、海をきれいに保つ方法など

D. アピールポイント
海をきれいに保つアート、海をきれいに保つ方法など
海をきれいに保つアート、海をきれいに保つ方法など

・対象は宗像の小学4-6年生
・親子で参加できる
・ゲーム形式

ビーチをキレイにする
清掃活動

親子で楽しみながら
体験することができる

プレゼンテーションとは

情報やアイディアを
資料や話し方を工夫して
相手にわかりやすく伝える方法

提案の具体例

楽しみながら海の環境問題を考えるイベントを開催する

目的：海の環境問題を知る／体験する
いつ：夏休みの日曜日、昼間
誰が：小学4年生～6年生とその保護者
どこで：玄海の家
何を：ゲーム形式で楽しみながら、
海岸をキレイにする清掃活動を体験する

スライドのポイントを意識

- ①自分の言葉で表現しよう
- ②引用元を書こう
- ③文字はできるだけ少なくしよう

雰囲気づくり

聞く側の姿勢は？
話し手を見て頷く、反応する
話終わったら大きな賞賛の拍手を
「また話したい」

雰囲気作りが
プレゼン力UPに！

プレゼンテーション

河東中学校

10月25日 研究発表会

10月29日 プrezen・講評

※宗像市内の教職員、教育委員会が視察

※(株)MAGOME 代表取締役 馬込 賢太郎氏

(株)スチームシップ デザイナー 藤澤 姫奈氏が来校

河東中学校2年生は10月25日、研究発表会に臨みました。各教室にグループ毎のプレゼンブースを設けて、来校した教職員の方々に地域の仕事の体験と地域課題の解決策「あったらいいな」を発表しました。29日には馬込講師と藤澤講師が来校。各クラスの代表グループがプレゼンに挑みました。講師は、「素晴らしいアイデアで、ぜひ実現に向けて動き出してほしい」と講評しました。



中央中学校1年生は10月31日、グループでまとめた解決策の最終発表に臨みました。これまでの授業で講師を務めた馬込賢太郎さんも来校し、発表を聞きました。生徒たちは、ごみの削減や未利用魚の活用など練り上げた企画案を提案。各プレゼンを聞いた馬込さんは、「課題に対し、楽しく解決するという提案がすばらしい」「おもしろい内容なので協力してくれる人たちもいるはず。ぜひ実現してほしい」と発表内容を高く評価し、次のステップに向けて背中を押しました。また、授業を担当した花田尚子教諭からも「プログラムが始まった当初は、これほどのプレゼンができるとは思わなかった」と、約2ヶ月にわたって、プログラムに取り組んだ生徒たちの成長ぶりに目を丸くしていました。



<生徒発表スライド抜粋>

A 取り上げる課題

河川ゴミ～課題の現状～

釣川につながっている川や周りの川などみごみが捨てられたりしている
に捨てられたごみなどが周りに住んでいる動物たちにも影響している

D アピールポイント

海日本 MIETAN

私達のアピールポイント
ゴミ箱をサメの形にすること！

なぜサメの形にするのか。
⇒サメの形にすることで普通のゴミ箱より興味を持ってもらい、海を汚さないことを防ぐ！

D アピールポイント

海日本 MIETAN

私達のアピールポイント
ゴミ箱をサメの形にすること！

× =

なぜサメの形にするのか。
⇒サメの形にすることで普通のゴミ箱より興味を持ってもらい、海を汚さないことを防ぐ！

A 取り上げる課題

海日本 MIETAN

未利用魚で具体的に誰が困っているか

漁師

- 市場に出回らなくなり漁師の収入が減少する
- 食べられずに捨てられてしまうためフードロスになる

D アピールポイント

海日本 MIETAN

1工作を楽しみながらごみについて学べる

ただのゴミ拾い× 楽しい工作○

NO →

11月13日、自由ヶ丘中の3年生が商品開発したオリジナルチョコレートの販売会がJR博多駅中央改札口前特設コーナーで開催されました。生徒たちが販売を担当し、宗像の产品を使ったチョコ4種類のセット「セゾン・ド・宗像」をPRしました。自作のチラシや宣传用ポップを使いながら商品をPR。足を止める人に試食をすすめ、オリジナルチョコのこだわりを説明する生徒たちの姿もありました。計800セットが完売しました。



中央中学校の1年生は、プレゼンした内容が実社会で活用されることを目指し、発展ゼミとして継続して取り組みました。中心となる生徒で実行委員会を形成し、昼休みや放課後等の課外の時間を使って、ミエタ島川さんのサポートを受けながら学外の方々とやり取りし、ごみ箱の設置やポスターの掲示など交渉を重ねました。実際に奇抜な形のごみ箱やポスター制作まで行いました。



自由ヶ丘中学校的2年生は地元の食材調査やメニュー開発、試作に取り組んできました。今回学んだ宗像の食材を多くの人に伝えたいと考え、PRイベントを道の駅むなかたで実施することを企画。イベントに向けて、チラシを作成して配布するなど準備を進めました。2月28日のイベント当日は、考案した商品を生徒みずから販売。「いのししバーガー」「ブリ入りアカモク素麺（そうめん）」などのほか、エコバッグといったオリジナルグッズも。地元野菜をふんだんに使ったカレーピザは、焼きたてを生徒が陳列するとあっという間に売り切れました。



—大学生と海の課題解決を考える座談会—

「宗像国際環境会議学生分科会」

宗像国際環境会議

MUNAKATA ECO International Symposium

海の鎮守の森プロジェクト
宗像国際環境会議



MUNAKATA ECO
International Symposium

玄界灘の海水温度の上昇により沿岸部に広がる磯焼け、漂着ゴミ（マイクロプラスチック）の問題を中心に「海の鎮守の森」構想を掲げ、海の再生事業に取り組みながら、近年の急激な海の変化への提言や情報を国内外に発信するため、宗像大社、宗像市を中心とする組織として2014年に設立。毎年海の環境問題などについて議論する会議を開催し、2024年で11回目を迎えました。

<https://www.munakata-eco.jp/>

本会議の開催に合わせて、大学生20人が集まるワークショップに加え、中央中の7年生152人とともに双方の学びを深める交流を行いました。中学生のプレゼンを受けて、大学生のアイデアや意見を交換し、中学生発案の企画のブラッシュアップに取り組みました。

概要

- 企画名 宗像国際環境会議学生分科会
- 日時 2024年10月11日(金)10:00-16:00
- 場所 午前の部：宗像大社 清明殿
午後の部：宗像市立中央中学校 体育館
- 参加者 県内大学生20人、中央中7年生152人
- 内容 午前の部：宗像市の海洋環境について考え、宗像市の豊かな海を残すためにできることを考えるワークショップ
午後の部：中学生の学習内容のプレゼン。大学生との意見交換

<宗像市ニュースリリース>

報道関係者 各位

令和6年10月7日
宗像市・総務政策課

大学生が考える宗像の海の環境
中学生137人とコラボしたワークショップ開催
宗像国際環境会議では、大学生や若者の視点で宗像市の海岸環境について考え、これからも豊かな海を残すため、自分たちで何ができるかワークショップを通じて考えを学生分科会を実施しています。
今日は大学生20人が集まるワークショップに加え、中央中の7年生137人とともに双方の学びを深める交流をおこないます。
今年度、宗像市内の中学校では、「海を守ろうむなかた実行委員会」と、社会課題を自ら発掘し課題解決に取り組む探究学習プログラム「むなかたSDGs探究」をおこなっています。
中央中では「宗像から環境改善に挑む一歩を踏み出そう!」をテーマに9月から学習しており、これまでワールドワーキングなどを実施しました。
当日は中学生のプレゼンを受けて、大学生のアイデアや意見交換などの交流をおこないます。
 <昨年度の学生分科会の様子>
1. 午前の部
(1)日時 10月11日(金) 10:00~12:30
(2)場所 宗像大社 清明殿(宗像市～)
(3)内容 宗像市の海岸環境について考え、宗像市の豊かな海を残すために何ができるかについて考えるワークショップを開催
(4)参加者 県内大学生20人
2. 午後の部
(1)日時 10月11日(金) 14:10~16:00
(2)場所 中央中学校 体育館(宗像市～)
(3)内容 中学生の学習内容のプレゼン
大学生との意見交換
(4)参加者 県内大学生20人、中央中7年生137人
 海を守ろうむなかた実行委員会
世界遺産のままで考えをキーワードに、地理規模の環境問題について宗像の地で考え、行動することを活動の目的とし、青少年の各年代に教育的なプログラムを導入しています。
「日本財团『海と日本プロジェクト』」の事業の一環として実施。

【問い合わせ先】
宗像市 総務政策課 担当:一曾ヶ瀬 TEL:0940-36-1055



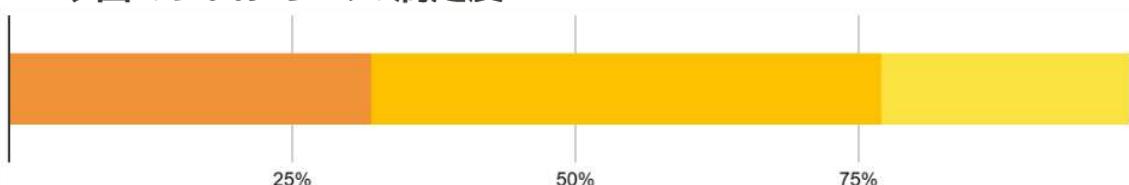
アンケート（生徒・教員の声）



生徒事後アンケート結果（全体サマリ・中央中学校）

<今回のプログラムの満足度>

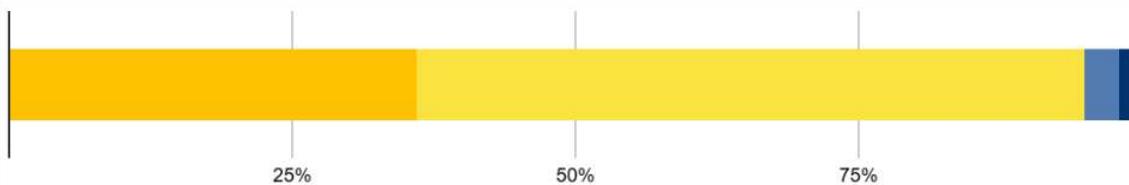
■5 ■4 ■3 ■2 ■1



満足度平均：4.08

<講義とワークの難易度>

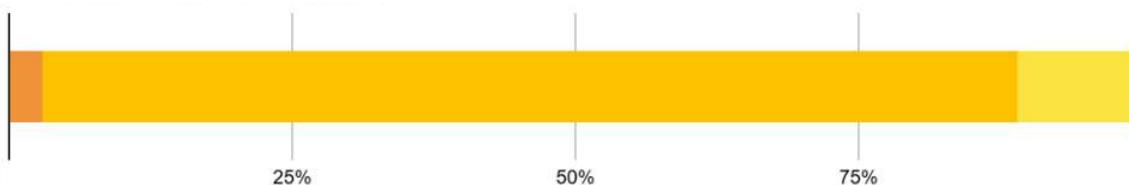
■難しすぎた ■程よい難しさだった ■普通だった ■やや簡単だった ■簡単すぎた



簡単すぎた理由：いつも発表をしているから

<行事全体の時間設定>

■長すぎた ■適切だった ■短すぎた



長すぎた理由：同じことを繰り返しているような気がしたから

短すぎた理由：地域の課題などについてもっと調べたりしたいなと思いました
もう少しみんなとの意見を交流し、楽しみたかった

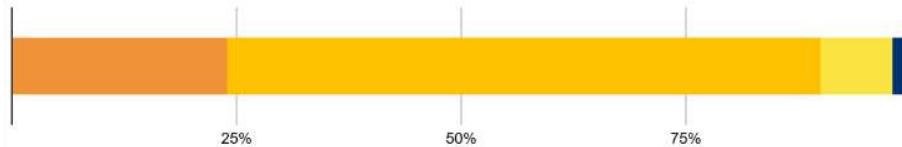
<雑感>

プログラム自体は高い満足度で、難しさを感じている生徒も多かった。生徒たちの主体性を引き出すワークが中心で、自分自身でやり方を模索したり、コミュニケーションを取る必要があったため、通常授業にはない緊張感と達成感があったと推察される。

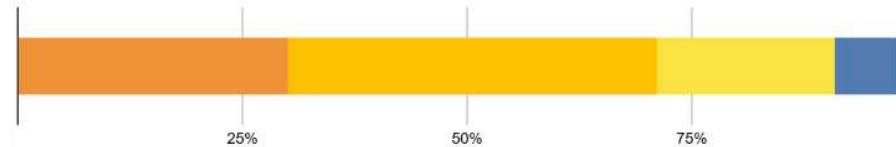
生徒事後アンケート結果（プログラムを通じて体得したこと・中央中学校）

■とてもそう思う ■そう思う ■どちらとも言えない ■そう思わない ■全くそう思わない

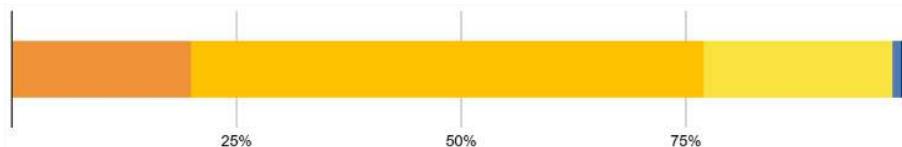
地域の課題について、関心が高まった



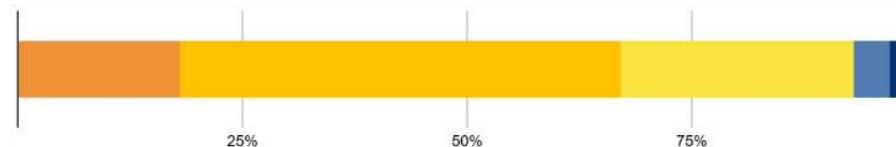
社会性やコミュニケーション能力が身についた



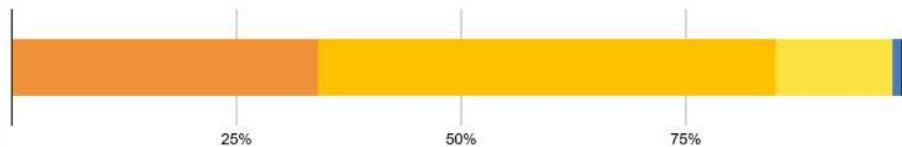
地域の課題について情報を集め、適切に取捨選択する力が身についた



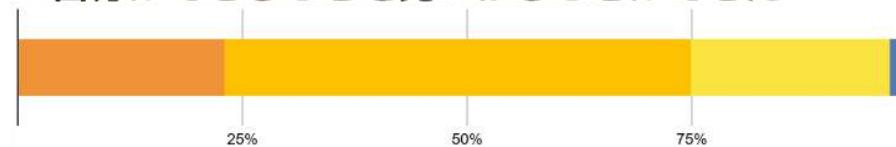
リーダーシップや他者に働きかける力が身についた



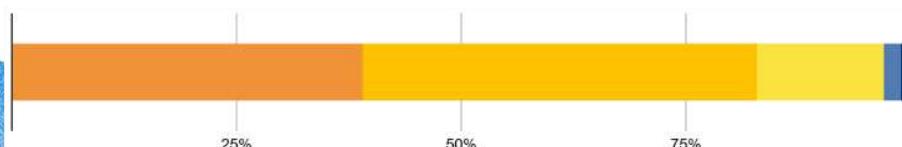
計画性を意識して活動を進めることができた



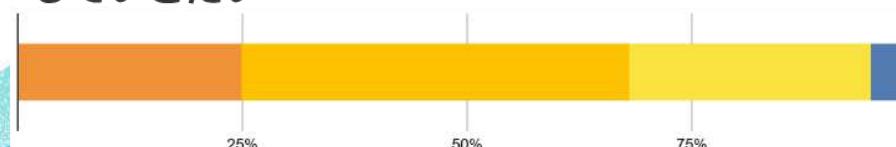
地域の課題について、地域の人たちと行動したい自分ができることを見つけることができた



ワークや発表を通じて達成感を得ることができた



地域の課題について、今後地域の人たちと行動していきたい



プログラムを通じて得た学びや新しい発見、心に残ったこと

めちゃめちゃ褒めてもらったりすごく嬉しかったです。

大学生の方とか市役所の方とかなどともあまり関わる機会が少ないので新鮮で貴重な体験でした。

私はあまり人の前にでて話すことが全然なくて緊張したりして、選ばれないだろうなと思っていたけど、まさかのまさかで選ばれたのでとても嬉しかったです。本番は最初のクラスの発表と違って人数も増えたし、先生やしましまなどがみていてとても緊張しました。だけど、班のみんなが「頑張ろう！」と勇気づけてくれて、最後までやることができました。なのでとてもいい経験だったと思います。

世界中にはゴミや環境を壊すものがいっぱいあるから自分たちが考えて行動することが大切だと学びました。

自分たちで話し合って考えをまとめて、それを大人の方々に発表するということは私にとって初めてだった。だからプレゼンづくり・発表が心に残った。

プレゼンを作るなら現地に行って写真などを貼り付けたらより効果的というのを学んだ。

もっと学びたかった・聞きたかった・やりたかったこと

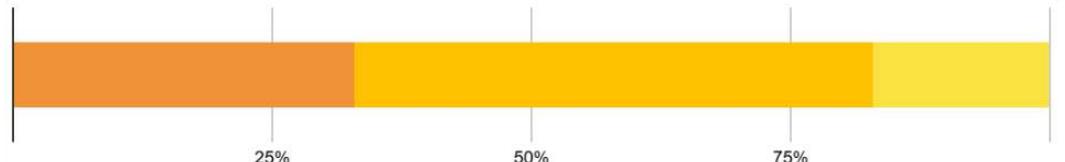
漁協の人たちと協力して未利用魚の販売とレシピを書いたチラシの配布

宗像では具体的にどのような取り組みがされているのか

教員事後アンケート結果（中央中学校）

<総合的な満足度>

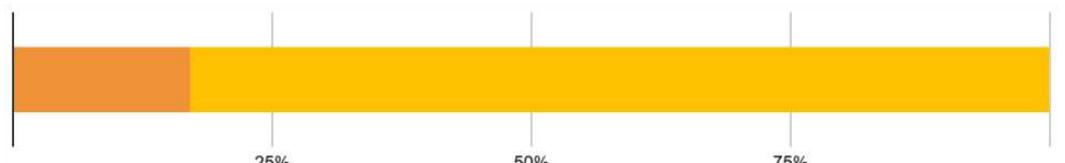
■5 ■4 ■3 ■2 ■1



満足度平均：4.16

<講義とワークの難易度>

■難しすぎた ■程よい難しさだった ■普通だった ■やや簡単だった ■簡単すぎた

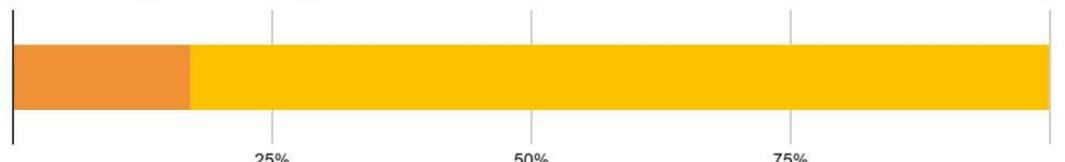


【理由】

すこし期間等長かったので、生徒の意識も若干離れていた。集中力が保つ時間も考慮すべきかと思う。

<行事全体の時間設定>

■長すぎた ■適切だった ■短すぎた



【改善点】

話し合いの説明の時間が必要なほど学力が低いので、もう少し簡潔に何を考える・どうするが具体的であればよかつたかと思う。補佐的に教員が回るには時間が足りず、見れていない生徒がそのままになっている状況であった。

<雑感>

プログラムへの満足度は高く、難易度も適切であるとの評価。プログラムの期間は少し長さを感じており、生徒の集中力維持の課題が示された。また、学力が低い生徒へのサポートに関して、もう少し簡潔で具体的な示唆を与える場面も必要だった。

教員感想 / コメント（中央中学校）

今回の講義を通じて期待できる生徒たちの変化や影響について

未利用魚や海洋ゴミについて関心がなかった生徒がほとんどだったと思いますが、知らなかつたことを知り、解決策を具体的に考える活動をしたことで、興味関心をもって自分に何ができるかを考えたり行動に移したりできるような気がしています。

情報を集め、まとめる力がついたと思います。また、生徒アンケートでは、総合の学習前と比べて地域の課題に対する関心や解決したい気持ちが高まったを感じている生徒が全体の7割を超えていました。地域の課題を解決しようとする意志をもった生徒が今回のゴール像なので、その生徒の姿には近づけたのではないかと思います。

今後の授業に活用できそうなポイント

スライドを使って、班で協力して1つのものを作り上げることができたので、活用できればと思う。

プレゼンテーションの使い方についての説明が分かりやすかったです。今後もプレゼンテーションを作成する際に説明資料として使わせていただけるとありがとうございます。大学生を交えた座談会が非常に好評でした。協力していただける団体がいらっしゃるのであれば、今回のような中間発表の場は継続していきたいと思いました。

今後の探究学習に関するご要望

中央中学校が現在主題研究を総合的な学習の時間にあてているため、探究学習の流れを「課題設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」の段階に則るかたちにしていただけだと良いかと思います。

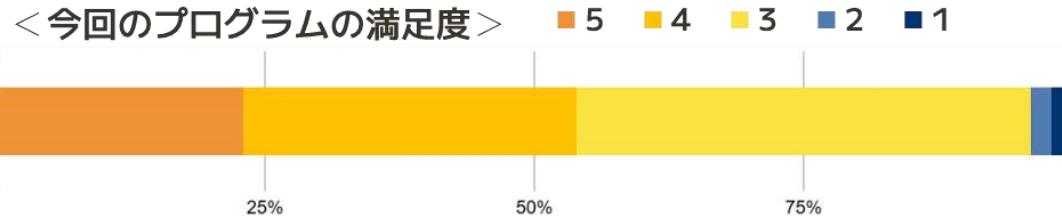
3年間を通して最終的なゴールにつながるような授業づくりを考えていただけだと嬉しいです。8学年は就労についての総合を行うため、地域の課題と結び付けるために、CSRなどについて学びながら、地域の課題に企業がどのように向き合っているのかを学べるようにしたいと思っています。

講義やワークに関するご要望

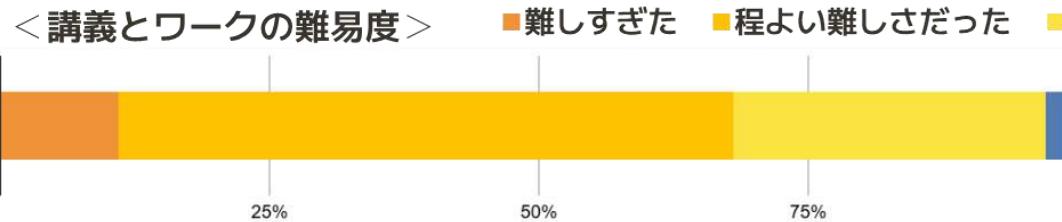
ワークはもう少し中学生に向けた言葉づかいで、より具体的な指示がよい。

今回、様々なGTにお越しいただいたことで生徒の知見が広がりましたが、宗像市以外にも当てはまる問題に生徒の興味関心が移ったように思います。GTの方の講義の内容等については、早い段階での打ち合わせが必要かと思いました。

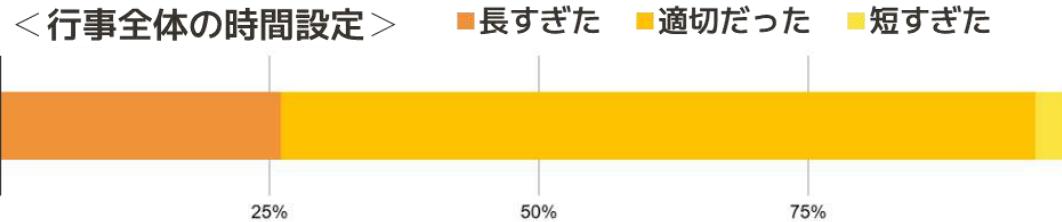
生徒事後アンケート結果（全体サマリ・河東中学校）



満足度平均：3.69



難しすぎた理由：考えたことがないことが多かったから / アイディアがすぐには浮かばなかったから



長すぎた理由：ずっと話を聞いてるのがきつかった
スライドを作って練習も終わって時間が結構余ったから

短すぎた理由：アイデアを考える時間が足りなかつたから・全員発表できなかつたから

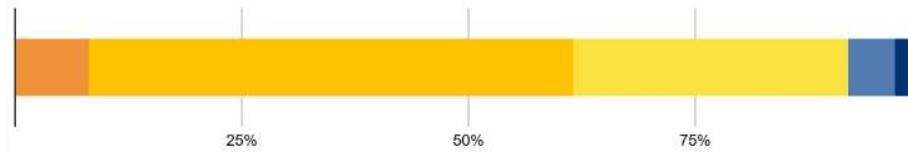
<雑感>

プログラムの満足度平均は3.69と達成感を得られなかった生徒もやや見られた。グループワークに取り組む時間の確保がやや足らず、一方でコツをつかんだ生徒のスライド作成スピードは速かったことから、難易度の調整が課題となつた。

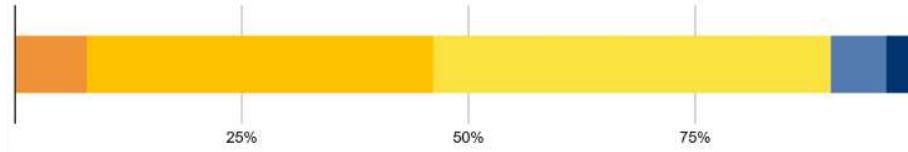
生徒事後アンケート結果（プログラムを通じて体得したこと・河東中学校）

■とてもそう思う ■そう思う ■どちらとも言えない ■そう思わない ■全くそう思わない

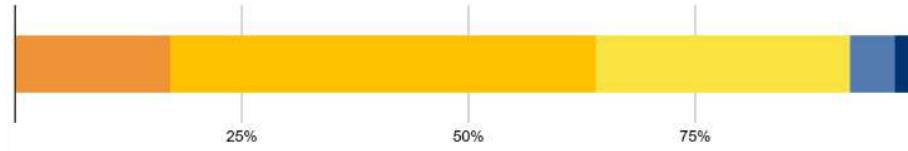
地域の課題について、関心が高まった



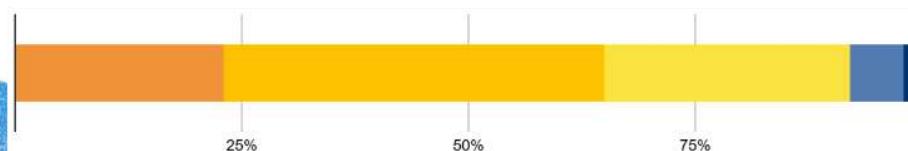
地域の課題について情報を集め、適切に取捨選択する力が身についた



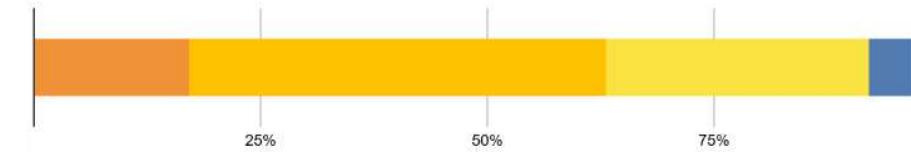
計画性を意識して活動を進めることができた



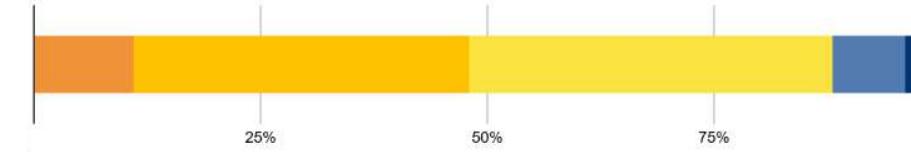
ワークや発表を通じて達成感を得ることができた



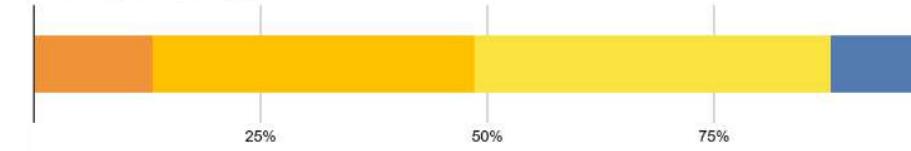
社会性やコミュニケーション能力が身についた



地域の課題について、地域の人たちと行動していきたい自分ができることを見つけることができた



地域の課題について、今後地域の人たちと行動していきたい



生徒感想／コメント（河東中学校）

プログラムを通じて得た学びや新しい発見、心に残ったこと

私たちの活動などには、いろいろな人が関わってくれていると知りました。

たくさんの情報から、どれが視聴者からみてわかりやすいか考えることが大切だとわかった。

課題は表に見えるものがすべてではないことが分かりました。

自分たちでも行動を起こせば周りの人に影響を与えられる。

もっと学びたかった・聞きたかった・やりたかったこと

他の場所にも職業体験をしに行きたかった。

もっと長い期間がよかったです。飲食店などをふやしてほしい。

もっとスライドの工夫がしたかったのと、発表時間がもう少しほしかったです

ミエタなどの企業系や他にどんなことをやっているか聞きたかった。

講師へのメッセージ

一ヶ月間ぐらいの間で様々な事を学んで体験してすごく貴重な経験となったのでこれから学んだことをいかしてもっと頑張りたいと思いました。

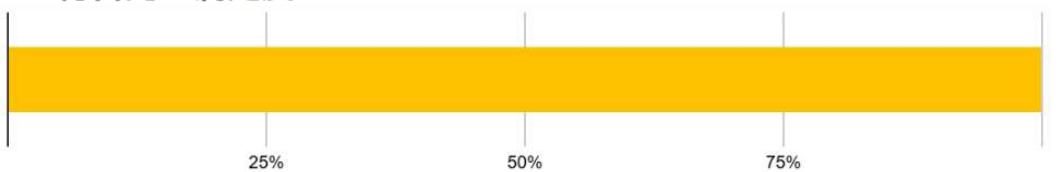
アドバイスがわたしがきづかなかったことを的確に話しててすごいと思いました。

すごく話がわかりやすくて聞きやすかったし面白くて楽しかったです。

教員事後アンケート結果（河東中学校）

<総合的な満足度>

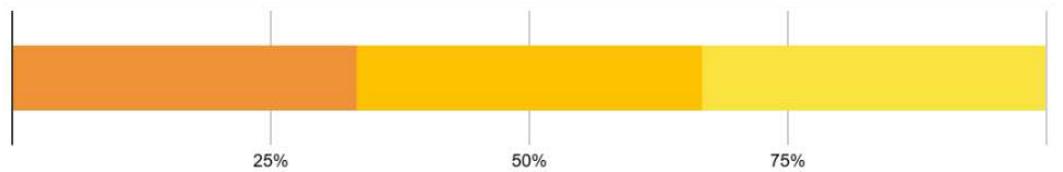
■5 ■4 ■3 ■2 ■1



満足度平均：4.00

<講義とワークの難易度>

■難しすぎた ■程よい難しさだった ■普通だった ■やや簡単だった ■簡単すぎた



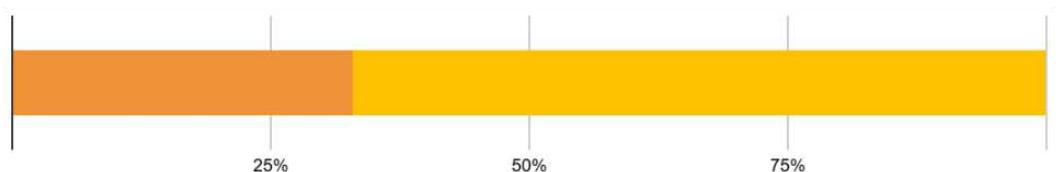
【理由】

4時間連続の講義の際に、手が止まっている生徒が多かったため。

設問の意味がわからずに、教師のサポートがなければ次に進めない生徒が多数見られていたため。

<行事全体の時間設定>

■長すぎた ■適切だった ■短すぎた



【改善点】

時間が押していた部分があり、結果的に20分ほど時間のロスが見られたため、ラストの方はお1人ずつコメントをする等の対応があつてもよかったですとの感覚でした。

<雑感>

プログラムへの満足度は高く、難易度は普通であったとの評価。4コマまとまった時間でプログラムを進行したが、集中力が途切れれた生徒を復帰させる手立てに課題があった。

メディア掲出



メディア掲出

公式サイト

「ささっとー」

(読売新聞ニュースサイト)

合計10記事掲載

- ① 海の幸！山の幸！ 宗像の中学生が地元食材の魅力を学んでPR
- ② 宗像の中学生が環境改善に挑む！ 「むなかたSDGs探究」が開講
- ③ 中学生が宗像特産チョコ開発 商品の魅力どう伝える？
- ④ 宗像の中学生が環境改善に挑む！ 課題を調査し解決案を熟考
- ⑤ 大学生と海の課題解決を考える座談会 宗像・中央中の1年生

The screenshots show the following content:

- Top Article:** "海の幸！山の幸！ 宗像の中学生が地元食材の魅力を学んでPR" (Students from Shimane Prefecture learn about local ingredients and promote them). It includes a photo of students at a market stall.
- Second Article:** "宗像の中学生が環境改善に挑む！ 「むなかたSDGs探究」が開講" (Students from Shimane Prefecture take on environmental improvement challenges! 'Muなかた SDGs Research' begins). It includes a photo of students in a classroom.
- Third Article:** "中学生が宗像特産チョコ開発 商品の魅力どう伝える？" (Middle school students develop products from Shimane Prefecture specialties. How do you convey their charm?). It includes a photo of students working on a chocolate-making project.
- Fourth Article:** "宗像の中学生が環境改善に挑む！ 課題を調査し解決案を熟考" (Students from Shimane Prefecture take on environmental improvement challenges! Investigate issues and consider solutions). It includes a photo of students in a classroom.
- Fifth Article:** "大学生と海の課題解決を考える座談会 宗像・中央中の1年生" (A seminar with university students to consider solving marine issues. First-year students from Shimane and Chuo High Schools). It includes photos of students in a seminar setting and a speaker giving a presentation.

メディア掲出

公式サイト

「ささっとー」

(読売新聞ニュースサイト)

合計10記事掲載

- ⑥ 特産品で作ったチョコの魅力を届けよう！ 宗像・自由ヶ丘中の生徒が商品PR策を立案
- ⑦ 働くことから地域の魅力を深掘り！ 宗像・河東中で「SDGs探究」
- ⑧ 中学生考案のチョコが商品に JR博多駅での販売会は盛況
- ⑨ 宗像の中学生が環境改善に様々なアイデア グループで最終発表
- ⑩ 中学生が道の駅むなかたで販売会 地元食材のメニューで魅力発信

The screenshots show the following content:

- Top Article:** 特産品で作ったチョコの魅力を届けよう！ 宗像・自由ヶ丘中の生徒が商品PR策を立案 (Students present product PR strategies for chocolates made from local specialties.)
- Second Article:** 働くことから地域の魅力を深掘り！ 宗像・河東中で「SDGs探究」 (Students explore SDGs through work-related activities in Nishinari and Kitauechou Middle Schools.)
- Third Article:** 中学生考案のチョコが商品に JR博多駅での販売会は盛況 (Chocolates invented by middle school students become products; successful sales event at JR Hakata Station.)
- Fourth Article:** 宗像の中学生が環境改善に様々なアイデア グループで最終発表 (Middle school students present various environmental improvement ideas in groups.)
- Fifth Article:** 中学生が道の駅むなかたで販売会 地元食材のメニューで魅力発信 (Sales event at Michinoku-no-Makata (Roadside Station); showcasing local ingredients through menu items.)

メディア掲出

WEBメディアほか

海と日本PROJECT inふくおか

・10月31日掲出開始



宗像市ホームページ



宗像市広報誌

・むたなかタウンプレス1月号

